

田植え体験



市内外から約120人の参加者 歓声をあげながら丁寧に田植え

青空の下、家族連れなど約120人が参加して田植え体験を行いました(SGホールディングス 主催)。青々とした稲苗を受け取って泥田に入ると、声を掛け合いながら一本ずつ丁寧に苗を植えていました。初参加の家族は「最初は泥田が冷たくて少し気持ち悪かったけれど、慣れると気持ち良いし楽しいです」と満面の笑顔で話していました。

5月2日 | 浦谷農園(木浜町)

赤野井湾探検会



漁師さんの仕事を体験 獲れたてのおいしい試食も

認定NPO法人びわこ豊稔の郷が主催し、親子など26人が参加しました。漁から戻った地元の漁師のアドバイスを受けながら、広げた漁網からホンモロコ、スゴモロコなど小さな魚を外して、獲れたてを焼いたり、から揚げにしてもらって試食。「網から外すのは少し難しかったけど、おいしくいっぱい食べた」と笑顔を見せていました。

4月29日 | 赤野井湾港

ゆいのWAフェスティバル ありがとうを、未来へ



創立40周年のイベントで 地域との絆を深めよう

社会福祉法人慈恵会(ゆいの里)が、創立40周年を記念して、地域への感謝を込めたイベントを開催。県立守山北高校の生徒も協力して、施設内外でウォークラリーやバスケットイベント、音楽イベント、ハイハイレースなど、さまざまな催しを用意しておもてなし。訪れた地域住民は、思い思いのイベントで楽しいひと時を過ごしていました。

5月6日 | ゆいの里一帯

なぎなた 長刀まつり



令和8年の踊り当番は赤野井町 長刀振りや太鼓打ちなど華やかな行列

小津神社の祭礼・長刀まつり(国指定無形民俗文化財)が行われました。令和8年は赤野井町が踊り当番となっており、神社の大鳥居から馬場通りなどを、先頭に長刀行列、きらびやかな衣装をまとった太鼓などの楽器による田楽踊りが続きました。若宮神社で踊り奉納など、沿道の見物客の中、にぎやかにお祭りが実施されました。

5月5日 | 小津神社、馬場通り など

守山市の人口

令和8年4月30日現在
(前月比)

人口	86,011	(- 38)
男	42,221	(- 33)
女	43,790	(- 5)
世帯数	36,209	(+ 31)

必要がありますね。(丁)

在が自分にとって、有利にも不利にもなる時代。A1とは上手に付き合う

と、やはり信じてもらえませんでした。「そんなことより水没した携帯の復旧方法をA1で検索しなさい」と言われる始末▼検索すると適切なアドバイスが次から次に得られ、ちょうどだけ慰められた気持ちになりました。A1の存在が自分にとって、有利にも不利にもなる時代。A1とは上手に付き合う必要がありますね。(丁)



私の趣味は釣果はリリースして